

平成28年度事業実施結果

団 体 名	鎌ヶ谷災害救援ボランティアネットワーク	担 当 課	安全対策課
事 業 名 称	街歩きを通じた、地域防災啓発活動		
概 要	<p>東日本大地震、昨今の豪雨災害等を教訓にすると、そこに暮らす住民一人ひとりの防災に関する知識が求められています。しかし、自らが暮らす地域について具体的な知識持ち、日頃から対応を考えている住民は少ないという問題点が挙げられます。</p> <p>この問題を解決するために、住民一人ひとりが地域の防災に関する知識を持つ切っ掛けを作る必要があります。</p> <p>そこで、自らが暮らす街を歩き、そこにどのような危険があるのか、その危険に対応するには、どのようにすれば良いのかを実際に体験してもらうことにより、防災に関する知識、関心を持ってもらう切っ掛け作りを行いたいと考えます。</p> <p>具体的には、市を幾つかの地域に分け(避難所となっている小中学校等を中心にした地域等)、地域ごとに街歩きのコースを設定します。</p> <p>そして、街歩きの参加者(基本的にその地域住民を想定)を公募し、そのコース上の危険箇所や防災に対して有効と思われる場所等、街の特徴を確認しながら歩き、地震や大雨等の災害時にどのように行動すれば良いのかを考えて頂くと共に、知識として持って頂く活動です。</p> <p>街歩きの進め方については、地域の公民館等をスタート地点とし、スタート前に災害、防災についてのレクチャーを30分程度行います。その後に街歩きをスタートし、街の状況を確認すると共に、必要な知識を得てもらうために説明を行いながら歩きます。昼食を災害時実際の避難場所となる学校の体育館等でとり、そこでは、避難を行った時には、どのように行動すれば良いのかの説明を併せて行います。</p> <p>その後、街歩きの後半を行い、スタート地点である公民館等に戻り当日のまとめを行います。</p> <p>来年度の事業としては、3回程度の実施が可能と考えていますが、最低6回は、行わないと市内全域をカバーできないと思われます。</p> <p>尚、本事業は、街歩きを通じての活動を行うため、長年に渡って鎌ヶ谷市を紹介する街歩きを企画する活動を行っているボランティア団体“ぶらり鎌ヶ谷”とコラボレーションし、本事業を企画、実行することとしました。</p>		

現在、実施中です。